

IV 関係様式

■中堅教諭等資質向上研修に係る作成文書一覧 ※提出先：総合教育センター

文書名	作成者	提出方法・提出期限等
様式1（P.16） 研修計画立案のための評価票	(当該中堅教諭) 園長	市町村教育委員会から示された期日に従う。 ※様式1は親展扱い まとめて提出
様式2（P.17） 研修計画書	(当該中堅教諭) 園長	締切：令和8年5月15日（金）※ ※様式3は代替がある対象者分のみ
様式3（P.18） 代替申請書	園長	
様式4（P.19） 選択研修変更願	園長	研修計画書提出後、変更する場合に提出。
様式5（P.20） 選択研修報告書 ※2回以上の研修会は全ての日程終了後、1枚にまとめて提出	当該中堅教諭	市町村教育委員会から示された期日に従う。 8月末日までの受講分 締切：令和8年9月30日（水） 9月以降受講分 締切：令和9年1月29日（金）
様式6（P.21） 成果報告書（事後評価票を含む）	(当該中堅教諭) 園長	市町村教育委員会から示された期日に従う。
様式7（P.23） 研修報告書	(当該中堅教諭) 園長	※様式6は親展扱い 締切：令和9年2月26日（金）
様式8 教育事務所研修実施計画書	教育事務所	締切：令和8年5月15日（金）
様式9 教育事務所研修実施報告書		締切：令和9年1月29日（金）
依頼文書例 体験研修依頼状	当該中堅教諭	※体験先に体験1か月前まで
様式例①（P.25） 園内研修計画書（例）	当該中堅教諭 園長	※園保管
様式例②（P.26） 研修の記録（例）	当該中堅教諭	

1 上記の各種様式は、総合教育センターホームページからダウンロードして使用する。

◆総合教育センター <https://www.pref.miagi.jp/site/sokyo/>

「各種様式ダウンロード」→「中堅教諭等資質向上研修」→「中堅教諭等資質向上研修様式一覧（小・中・高・特・幼）」

2 提出方法と提出先

(紙媒体又はPDF) (紙媒体又はPDF) (PDF)
幼稚園：園長 →→ 市町村教育委員会 →→ 教育事務所 →→ 総合教育センター

※教育事務所から総合教育センターへの提出は、教職研修班宛てデスクネッツメール（ウェブメール）で提出すること。なお、親展扱いの様式についてはメールの件名に「親展」と明記すること。

※公立の幼稚園及び幼保連携型認定こども園は、市町村教育委員会から示された期日に従い、市町村教育委員会を経由して総合教育センターに提出すること。

(PDF)
特別支援学校：校長 →→ 総合教育センター

※総合教育センターへの提出は、教職研修班宛てデスクネッツメールで提出すること。なお、親展扱いの様式についてはメールの件名に「親展」と明記すること。

記入例

令和8年度幼稚園中堅教諭等資質向上研修

様式1

研修計画立案のための評価票

園名	○○市立○○幼稚園	職氏名	教諭	○○ ○○
項目	観点		自己評価 (○を記入)	校長評価 (○を記入)
		A B C D	A B C D	
園の保育力を構成する実践力	指導と評価に関する力	保育に関する最新の高度な専門的知識や技能を持っている。 幼稚園教育要領等の目標等を達成するための見地を持った知識を持つ。 子供たちが豊かな心情や学ぼうとする意欲、探究心を持つ。	<p>自己評価(個人内評価)</p> <p>得意 (強み) ← A B C D → 不得意 (弱み)</p>	
		社会に開かれた教育課程の視点を踏まえた教科・教訓等の知識を持つ。 カリキュラムマネジメントの視点を踏まえた知識を持つ。 関係機関と連携した個別の教育支援計画・個別化された支援方針を持つ。		
		発達や学びの連続性を考慮した保育に関する知識を持つ。		
		子供の個性や発達に応じた最新の専門的知識を持つ。		
		子供を多面的・総合的に理解する視点を持ち、若手教員への助言ができる。		
		子供の心の変化や状況を長期的・継続的に把握する視点を持っている。		
子供と関わる力	園を支える力	集団生活の観点から、保育や園行事の改善を実践し、教育課程編成に助言ができる。		
		幼児期にふさわしい生活を理解する姿勢を園全体で共有し、組織的対応の体制整備を支援できる。		
		教職員間・保護者や地域社会・関係機関との信頼関係の下での連携・協働の支援ができる。		
		担当する学級や園務分掌における自己の役割と責任を自覚している。	<p>どちらも「○」を打ち込んでください。</p>	
		全般的な視点から、運営上自らが担うべき役割を、適切かつ効率的に果たすことができる。		
		他の教職員とのコミュニケーション・協調性を図り、協働性を発揮しながら若手教員の意見等の尊重ができる。		
実践力の基盤となる意欲・人間性等	保育への情熱	地域・保護者や園外の専門家・関係機関との信頼関係の下での連携・協働した教育活動を主導し、若手教員への助言ができる。		
		子供に対して深い愛情を持って接している。		
		保育者としての高い使命感と情熱を持っている。		
		子供の命を守る強い覚悟を持っている。		
		園を安全で安心な生活の場とする心構えを持っている。		
		子供の諸権利を尊重するとともに、保育者としての高い倫理観と責任感を持っている。		
たくましく豊かな人間性	自己研鑽力	精神的なたくましさを備えている。		
		広く豊かな教養と常識を身に付けている。		
		コミュニケーション力を備えている。		
		他者を思いやる心を持っている。		
		心身の健康を保持し、適切に自己管理ができる。		
		高度専門職としての教育公務員（保育者）であることを自覚している。		
自ら学び続け、成長し続ける意欲を持っている。				
課題意識を持って改善に努め、変革する挑戦心を持っている。				
客観的な自己分析ができる。				
教員同士で共に学び合う意識を持っている。				
OJTを支援し、若手への助言ができる。				
主な研修歴	例) (H○○) ○○○研修会 (H○○) ○○○ (R○) ○○○○講習 ※欄に入る程度で記入してください。	<p>園長評価</p> <p>○ 中堅教諭として期待される水準を</p> <p>A…上回る B…やや上回る C…やや下回る D…下回る</p>		
園長所見	※打ち込んでいただいて構いません。	<p>4月1日以降の日付</p>		
	令和8年4月○日 ○○市立○○幼稚園	園長	○○ ○○ (公印省略)	

幼稚園用 令和8年度幼稚園中堅教諭等資質向上研修

記入例 研修計画書

様式2

月	職名 教諭	園名 ○○市立○○幼稚園	氏名 ○○ ○○		園内研修 日数	【保育研究等】 例) 言葉で伝え合う幼児の育成 【課題研究】 例) 地域素材を生かした保育の在り方～ICTの活用を通して～	園外研修 日数	選択研修 (会場等)	選択研修 (会場等)	選択研修 日数
			担当クラス 5歳児	テーマ						
4 月		園内研修		基本1日、専門4日、事務所1日（会場等）	基本・ 事務所 専門研 修日数					
5 月	【課題】①課題研究の計画立案			5 / 1 ~ 基本研修（オンライン配信） 5 / 29	1					
6 月	【保育】①実態の把握									
7 月	【保育】②公開保育に向けた指導案作成			7 / 24 専門研修1（総合教育センター） 7 / 28 専門研修2（総合教育センター）	2		7 / 24	ICT活用研修（○○短期大学）		※その他 1
8 月	【課題】②フィールドワーク（町内探察）			8 / 4 専門研修3（総合教育センター） 8 / 28 教育事務所研修1	1	1		「選択研修計画」のNo.7 その他に 該当する研修は、備考欄に「※その 他」と記入してください。		
9 月	【保育】③公開保育・事後検討会									
9 月	【保育】④保育研究のまとめ									
10 月							10 / 10 /	異校種体験（○○市立○○小学校）		2
11 月	【課題】③文献等による研究							基本研修は「左列」に、実践研修 は「右列」に入力してください。		
12 月	【課題】④課題研究発表に向けてまとめ									
1 月							1 / 20 専門研修4（総合教育センター）			
2 月							8~11日になるよう に計画してください。	代替申請がある場合には、必ず 様式3を添付してください。		
3 月										
計				※ 保育研究等 合計 4 ※ 課題研究 合計 4	園内研修 合計 8 日	基本・専門研修(総合教育センター) 合計 5 教育事務所研修 合計 1		選択研修 合計 3 ※ 代替申請 合計 1		園外研修 合計 3 ※ 代替申請 合計 9 日

注)※は直接数字を打ち込んでください。

○○市立○○幼稚園 の令和8年度の中堅教諭等資質向上研修計画書を、上記のとおり提出します。

教育委員会 教育長
(公印省略)

記入例**様式 3**

令和8年度幼稚園中堅教諭等資質向上研修

代替申請書

令和〇年〇月〇日

〇〇市教育委員会教育長 殿

園名 〇〇市立〇〇幼稚園

園長 〇〇〇〇 (公印省略)

下記のとおり相違ないことを証明し、選択研修の代替を申請します。

記

上の園名を入力すると、自動入力されます。

園名	〇〇市立〇〇幼稚園
研修教員氏名	
代替日数	1日 「代替日数」と「該当研修等」は、総合教育センター担当に問い合わせ・確認の上、入力してください。
該当研修等	独立行政法人教職員支援機構主催研修
備考	修了証の写しを添付 修了証等の写しがある場合は、備考欄にも入力してください。

※所定のルートで提出してください。

記入例

様式 4

令和 8 年度幼稚園中堅教諭等資質向上研修

選択研修変更願

令和〇年〇月〇日

〇〇市教育委員会教育長 殿

園名 〇〇市立〇〇幼稚園

園長 〇〇〇〇 (公印省略)

下記のとおり、選択研修の変更をしたいので、許可くださるようお願いします。

記

研修教員氏名		〇〇〇〇	研修会の名称の後に「(研修会の主催団体名)」を必ず記入してください。
変更前	研修会名	重度・重複障害教育研修会 (宮城県総合教育センター)	
	研修期日	令和 8 年 6 月 5 日 (金)	ブルダウンリストは、直接入力もできます。
	研修会場	宮城県リハビリテーション支援センター	
	研修内容	重度・重複障害教育における児童生徒の実態把握、学習指導の内容及び方法、医療的ケア児への対応等について理解を深める。	
変更後	研修会名	〇〇支援学校公開研究会	
	研修期日	令和 8 年 7 月 8 日 (水) ~ 令和 年 月 日 ()	
	研修会場	〇〇支援学校	
	研修内容	支援学校における公開授業・保育と事後検討会、講演	
事由 (具体的に)		当初選択していた研修会当日に、コロナ感染症に罹患したため、研修会を欠席しました。選択研修の日数が不足することから、現段階で申込可能な上記の公開研究会が見つかったため、申込みました。課題研究テーマに沿ったものであることから変更を希望します。	

※所定のルートで提出してください。

変更に関する具体的な事由を記載してください。

※自身の研究テーマを踏まえて考えること。

令和8年度幼稚園中堅教諭等資質向上研修

選択研修報告書

所 属 園 名	○○市立○○幼稚園
研修教員氏名	○○ ○○
1 研修会名	インクルーシブ教育研修会（医療と教育）
2 研修期日	令和 8 年 8 月 3 日（月）～令和 年 月 日（ ）
3 研修会場	総合教育センター
4 研修概要（日程等）	詳細は「6」に記入するので、 概要のみで構いません。
	9：30 (受付) 9：50 オリエンテーション 10：00～12：00 講義「発達障害臨床から見た幼児児童生徒の理解と支援の在り方」 13：00～15：40 講義・演習「発達障害と愛着障害」 15：40～16：00 コンプリーション
5 研修に対する評価	[ア] プルダウンリストから選択してください。
※今回の研修について、当てはまる記号を下から選んで、[] に記入してください。 今後の教育活動において、 ア 参考になる内容がとても多かった イ 参考になる内容が比較的多かった ウ 参考になる内容が少ししかなかった エ 参考になる内容がなかった	
6 研修の成果・感想等	研修会を通して、 ■ 受講した内容から特に学んだこと ■ 園現場で実践したいこと などを具体的に記述してください。

記入上の留意点

(1) 8月末日までの研修は9月末日までに、それ以降については、1月29日までに提出してください。

※2月中に行われる研修会については、参加後に提出となります。

※2回以上で実施する研修会については、8月までに全ての研修が終了していなければ、全日程終了後に1枚にまとめ、1月末日までに提出してください（その都度、分けて提出する必要はありません）。

(2) 研修会ごとに1枚ずつ作成して提出してください。

(3) 報告書は必ず、園長の指導の下作成し、提出してください。

記入例

令和8年度幼稚園中堅教諭等資質向上研修

様式6－表**成 果 報 告 書**

所属園	○○市立○○幼稚園	職 氏名	教諭	○○ ○○
-----	-----------	---------	----	-------

1 主な研修内容と成果**園 内 研 修**

保育研究等のテーマ

自身の保育研究等のテーマについての研究内容を分かりやすくまとめて記入してください。

課題研究のテーマ

自身の課題研究のテーマについての研究内容を分かりやすくまとめて記入してください。

園 外 研 修

主に、■基本研修
■専門研修1～4
■選択研修
について、どのような学びがあったのかを具体的に記入してください。

2 今後の研修課題

中堅教諭としての自分自身のこれからの展望を含めて、記入してください。

記入例

様式6-裏

3 中堅教諭等資質向上研修の事後評価

項目	観点	自己評価 (○を記入)				校長評価 (○を記入)			
		A	B	C	D	A	B	C	D
園の保育力を構成する実践力	指導と評価に関する力	保育に関する最新の高度な専門的知識や技能を持っている。							
		幼稚園教育要領等の目標等を達成するための最新の高度な保育の方法・技術を身に付けています。							
		子供たちが豊かな心情や学ぼうとする意欲・健全な生活を送る態度などを身に付けています。							
		社会に開かれた柔軟な視点を持っています。							
	子供と関わる力	カリキュラムマネジメントの視点を持っています。							
		関係機関と連携し、地域社会との信頼関係を築いています。							
実践力の基盤となる意欲・人間性等	園を支える力	発達や学びの連続性を理解しています。							
		共感的コミュニケーションを取っています。							
		子供の個性や発達段階を理解しています。							
		子供を多面的に理解しています。							
	保育への情熱	子供の心の変化や成長を理解しています。							
		集団生活の観点から、子供の立場で行動します。							
	たくましく豊かな人間性	幼児期にふさわしい生活を理解する姿勢を園全体で共有し、組織的対応の体制整備を支援できる。							
		教職員間・保護者や地域社会・関係機関との信頼関係の下での連携・協働の支援ができる。							
	自己研鑽力	担当する学級や園務分掌における自己の役割と責任を自覚している。							
		全般的な視点から、運営上自らが担うべき役割を、適切かつ効率的に果たすことができる。							

自己評価(個人内評価)

得意 ← A B C D → 不得意
(強み) (弱み)

研修を通しての変容を加味しながら自己評価を行う

どちらも「○」を打ち込んでください。

園長評価

○ 中堅教諭として期待される水準を

- A … 上回る
B … やや上回る
C … やや下回る
D … 下回る

研修以前との比較を含め、評価する

以上のとおり報告します。

令和 9 年 ○ 月 ○ 日

所属園

〇〇市立〇〇幼稚園

研修教員 職・氏名

教諭

〇〇 〇〇

※ 打ち込んでいただいて構いません。

「園名」「職・氏名」は表の園名・職・氏名を記入していると自動入力されます。

令和 9 年 ○ 月 ○ 日 〇〇市立〇〇幼稚園

園長 〇〇 〇〇

(公印省略)

幼稚園用 令和8年度幼稚園中堅教諭等資質向上研修

記入例 研修報告書

様式7

園名	○○市立○○幼稚園	氏名	○○ ○○	園内研修	【保育研究等】 ④) 言葉で伝え合う幼児の育成
職名	教諭	担当クラス	5歳児	【課題研究】 ④) 地域素材を生かした保育の在り方～ICTの活用を通して～	

月	園内研修	園外研修		選択研修(会場等)	選択研修(会場等)	選択研修 日数	備考
		園内研修 日数	基本・ 専門研修 日数				
4月							
5月	【課題】①課題研究の計画立案	1 5 / 29	1 5 / 29	基本研修 (オンデマンド配信)	1		
6月	【保育】①実態の把握	1					
7月	【保育】②公開保育に向けた指導案作成	1 7 / 28	1 7 / 28	専門研修 1 (総合教育センター) 専門研修 2 (総合教育センター)	2	7 / 24	+ICT活用研修 (○○大学) 体調不良で欠席
8月	【課題】②フィールドワーク (町内探察)	1 8 / 28	1 8 / 28	専門研修 3 (総合教育センター)	1	8 / 7	子どもの遊びと学びを豊かにする保育実践講座 ～ICTを使って遊ぼう～ (○○大学)
9月	【保育】③公開保育・事後検討会	2					
9月	【保育】④保育研究のまとめ						
10月	研修報告書では、実際に実施した 期日・内容を記入してください。					10 / 8	異校種体験 (○○市立○○小学校)
11月	【課題】④課題研究表にかけてまとめ	1					
12月							
1月							
2月							
3月							
計	※ 保育研究等 合計 4 ※ 課題研究 合計 4	園内研修 合計 8 日	基本・専門研修 (総合教育センター) 合計 5 教育事務所研修 合計 1				選択研修 合計 2 ※ 代替申請 合計 8 日

注) ※は直接数字を打ち込んでください。

○○市立○○幼稚園 教諭 ○○ ○○ の令和8年度の中堅教諭等資質向上研修について、上記のとおり報告します。
園長 ○○ ○○

(公印省略)

体験研修（異校種、企業・施設・N P O）依頼文例

令和　年　月　日

(依頼先所属長) 様

幼稚園 園長

令和8年度中堅教諭等資質向上研修に係る体験研修受け入れについて（依頼）

貴職（校・施設等）におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
本県の教育行政につきましては、日頃格別の御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本県では教職経験10年（幼稚園等は8年）を経過した教職員の資質向上のため
中堅教諭等資質向上研修を実施しています。その一環として、より視野を広め、豊かな人
間性を培うことを目指し、研修内容に「体験研修（異校種、企業・施設・N P O）」を位
置づけております。

つきましては、御多用中大変恐縮ですが貴所（校）におきまして、体験研修を下記によ
り受け入れていただきたくお願い申し上げます。

記

1 日 時

2 場 所

3 内 容

4 研修教員名

5 その他

6 （必要によって項目を設ける）

○○園
担当 ○○ ○○
電 話
F A X
E-mail

「園内研修計画書」(例)

様式例①

【保育研究等】 テーマ	所 属 園 ()		
【課題研究】 テーマ	職・氏名 ()		

回数	月	日	時間帯	研 修 内 容 等				
				研	修	内	容	等
1			~					
2			~					
3			~					
4			~					
5			~					
6			~					
7			~					
8			~					
9			~					
10			~					

※園内研修は、年間8日以上の計画を立てる。

様式例②

中堅教諭等資質向上研修「研修の記録」

○ 幼稚園

園長	副園長・教頭等	担当

氏名 _____

月　　日（　　）		研修場所	
種別	園外研修	研修会名	
	園内研修	時間帯	～
研修内容等			
研修教員所感			
備考			

※園内研修の場合は、備考欄に指導者所感を記入する。